

記入例

様式第6号（第12条関係）

（日本工業規格A4）

市民バス使用料還付申請書

○年 ○月 ○日

米沢市長 あて

住 所 米沢市○○町○○ - ○

申請者

氏 名 米沢 花子

印

市民バスの使用料の還付を受けたいので、下記のとおり申請します。

押印

記

1 還付の申請金額 ○,○○○円

別紙の計算式により計算します。
不明な場合はお問い合わせください。

2 還付を受ける理由 ○○○○のため

「転居により定期券が不用になったため」等

還付額の算定確認欄	既納付使用料	円	乗車 期間 区間	処 理	
	使用できない期間	日			
	計 算 式				
記入不要					

- 注意事項
- 1 還付を受ける際は、還付の対象となる乗車券を提示してください。
 - 2 還付金の受取方法は口座振替のみです。通帳の写し等口座情報がわかる書類を提出してください。

※事務手続上、還付金を受け取るまで2週間程度かかります。

市民バス定期乗車券還付金計算書

1 有効期間内に運休があった場合

定期乗車券使用料	(A)	円
有効期間の日数	(B)	日
運休日数	(C)	日

(1) 還付金額計算式

$$\left(\frac{\text{(C) 日}}{\text{(B) 日}} \right) \times \left(\text{(A) 円} \right) = \begin{array}{|c|} \hline \text{還 付 金 額} \\ \hline \text{円} \\ \hline \end{array}$$

10 円未満の端数切捨て

2 定期乗車券が不用となった場合

(1) 有効期間の初日の前日まで還付申請をした人

その定期乗車券使用料の全額還付となる →→→→→

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{還 付 金 額} \\ \hline \text{円} \\ \hline \end{array}$$

10 円未満の端数切捨て

(2) 上記以外は下記により算出する。なお、1 月未満の使用経過日数は、1 月とする。

定期乗車券使用料	(E)	円
定期乗車券の月数	(F)	月
使用経過月数	(G)	月
1 月に該当する定期乗車券使用料	(H)	円
3 月に該当する定期乗車券使用料	(I)	円

(3) 差し引く金額の計算式

$$\begin{array}{lcl} \text{① (G) が 1 月の場合} & \rightarrow & \text{(H) 円} \\ \text{② (G) が 2 月の場合} & \rightarrow & \text{(H) } \times 2 \text{ 円} \\ \text{③ (G) が 3 月の場合} & \rightarrow & \text{(I) 円} \\ \text{④ (G) が 4 月の場合} & \rightarrow & \text{(H) + (I) 円} \\ \text{⑤ (G) が 5 月の場合} & \rightarrow & \text{(H) } \times 2 + \text{(I) 円} \end{array} \quad \left. \begin{array}{l} \\ \\ \\ \\ \end{array} \right\} \text{(J)}$$

(4) 還付金計算式

$$\left(\text{(E) 円} \right) - \left(\text{(J) 円} \right) = \begin{array}{|c|} \hline \text{還 付 金 額} \\ \hline \text{円} \\ \hline \end{array}$$

10 円未満の端数切捨て